

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年7月11日、カルナバイオサイエンス株式会社は、行使価額修正条項付き第18回新株予約権（第三者割当て）の発行 およびコミットメント条項付き第三者割当て契約に関して発表した。

同社は、同日開催の取締役会において、新株式及び第18回新株予約権（第三者割当て）の発行、およびに金融商品取引法による届出の効力発生後に、下記の内容を含むコミットメント条項付き第三者割当て契約を締結することを決議した。

#### 本新株予約権発行の概要

割当日	2019年7月29日
発行新株予約権数	1,625個
発行価額	新株予約権1個当たり 8,258円（総額13,419,250円）
当該発行による潜在株式数	潜在株式数：1,625千株。上限行使価額はなし。下限行使価額は1,683円であるが、下限行使価額においても、潜在株式数は1,625千株
調達資金の額	4,557百万円（差引手取概算額）
行使価額および行使価額の修正条件	当初行使価額は2,805円。行使価額は、当該新株予約権の各行使請求の効力発生日の直前取引日の東京証券取引所における同社普通株式の終値とする。行使価額は、当該新株予約権の各行使請求の効力発生日の直前取引日の同社普通株式の終値の92%に相当する金額に修正される、その価額が下限行使価額を下回る場合には、下限行使価額が修正後の行使価額となる。
募集又は割当方法	第三者割当ての方法による
割当予定先	メリルリンチ日本証券株式会社

#### 資金調達目的

▷ 資金調達の目的は、以下の3つ。

▶ 開発化合物の前臨床試験：

- ◇ リウマチなどの免疫炎症疾患を治療標的とした AS-0871 およびイブルチニブ耐性の血液がんを治療標的とした次世代 BTK 阻害剤 AS-1763 の前臨床試験を実施している。引き続き、これらの前臨床試験を完遂するための費用に充当する予定
- ◇ 臨床試験及び治験申請後に必要となる長期毒性試験で使用する化合物の GMP 基準（医薬品等の製造管理及び品質管理に関する基準）に準拠した合成を実施するとともに、コストダウンを目的とした合成プロセスの最適化などを開発業務受託機関（CRO）に委託して実施するための費用に充当する予定
- ◇ 同社が研究を進めている探索段階にある創薬プログラムについても、ステージアップして開発化合物として選択した医薬品候補化合物については、前臨床試験段階へ進める計画であり、上記2つの BTK 阻害剤と同様に前臨床試験を実施する費用に充当する予定

▶ 開発化合物の臨床試験開始のための準備及び臨床試験の実施（第Ⅰ相試験）：

- ◇ AS-0871 については欧州で第Ⅰ相試験を実施する予定であり、臨床試験開始に必要な治験申請（CTA：Clinical Trial Application）を 2019 年中に欧州で行う計画を立てている
- ◇ AS-1763 については米国にて第Ⅰ相試験を実施する予定であり、2019 年中に米国で治験申請（IND：Investigational New Drug）を行う計画である
- ◇ AS-0871、AS-1763 とともに、申請が受理され次第、速やかに臨床試験を開始する予定
- ◇ 今回の資金調達に係る資金については、AS-0871 及び AS-1763 の治験申請書類作成に必要な費用、治験実施準備費用及び臨床試験実施の費用に充当する予定。また、これらの臨床試験を実施するための人材の確保等の社内体制を構築する費用にも充当することを予定している

▶ 新規パイプラインの創製および導入のための費用：

- ◇ 新規パイプライン創製のための投資に充当する予定
- ◇ 新規パイプラインの導入、共同研究に係る費用などにも充当する予定

**資金使途**

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
開発化合物の前臨床試験	1,550	2019年7月～2021年12月
開発化合物の臨床試験開始のための準備及び第1相臨床試験の実施	2,306	2019年7月～2021年12月
新規パイプラインの創製及び導入	700	2019年7月～ 2021年12月

当該資金調達による2019年12月期業績への与える影響は軽微である。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)